別紙様式第1号(第10条第1項関係)

## 特定病原体等の利用に関する申請書

平成 年 月 日

愛知学院大学長 殿

(所属)

取扱責任者(氏名) 印

下記の特定病原体等を利用するに当たり、愛知学院大学歯学部・薬学部微生物安全管理委員会を経由して、申請します。

申請内容:受入・保管・利用・分与・利用終了 (該当するものを丸で囲む。複数選択可。)

記

病原体等の名称											
病	原	体	等	Ø	種	類	第 2 種病原体等 第 4 種病原体等				
利用(保管)の目的				) (	の 目	的					
受入	受	λ	先	機	関	名					
	受 及	入 び			当 先	者等					
	実				番	号	(認定グレード)				
利	実	験	0	D	方	法					
	実	験	実	施	期	間	年 月 日から 年 月 日まで				
用	実験終了後の病原体等 の 処 理				<b></b>	等理	廃 棄 保 管 (消毒滅菌不活化方法)				
保	保	保 管 場			易	所					
管	保	管	0	D	方	法					
分	分	与	先	機	関	名					
/	分	与	先	責	任	者					
	及	び	連	絡		等					
与	分準	与 先 備		関 犬	の 受 況	· 入					
そ	の	他			事	項					

該当する箇所に必要事項を記入する。該当の無い箇所には「該当なし」と明記する。

別紙様式第2号(第10条第2項関係)

## レベル2の研究用微生物の利用に関する届出書

平成 年 月 日

愛知学院大学長 殿

(所属) 取扱責任者(氏名) 印

下記の特定病原体等を利用するに当たり、愛知学院大学歯学部・薬学部微生物安全管理委員会を経由して、届出します。

届出内容:受入・保管・利用・分与・利用終了 (該当するものを丸で囲む。複数選択可。)

記

								н						
微	生	物	σ.	)	名	称								
微生物のレベル[注]				レベノ	<b>ν</b> 2	レ^	ル未記	遺			)			
利用	(	保	管	) (	り目	的								
受	受	入	先	機	関	名								
入	受 及	入 び		担絡	当 先	者 等								
					番	号	(認定グレード)							
利	実	験	0	D	方	法								
	実	験	実	施	期	間	年	月	日から		年	月	日まで	
用	実験等		了犯 の	<b></b>	病原 L	(体 理	廃 勇 (消毒滅菌		保 (方法 )	管				
保	保	í	管	埧	易	所								
管	保	管	0	D	方	法								
分	分	与	先	機	関	以								
		与		責	-	者								
	及	び	連	絡	先	等								
与	分準	与 先 備			の 受 況	入 等								
その						項								

該当する箇所に必要事項を記入する。該当の無い箇所には「該当なし」と明記する。

<sup>「</sup>注」 規則第9条第2項の規定に基づきレベルの分類を定めていない微生物にあっては,相当するレベルとその判断した根拠を記入すること。

別紙様式第3号(第13条関係)

## 指定実験室、指定微生物保管室の認定申請

<del> </del>	<del>/-</del>		
平成	<b>7</b> +		-
		$\overline{}$	

愛知学院ス	大学歯学	・部・	薬学部
微生物安全	全管理委	長員会	•
委員長	殿		

(所属) 申請責任者<u>(氏名)</u> 印

下記の実験室について、微生物管理区域としての認定を申請します

記

申	請	の	種	類	指定実験室(P 2 グレード) 指定微生物保管室	
研	究	室	番	号		
設	備の	概要	要 [ 注	È]		
実	験 3	室責	任	者	(内線 )	
そ	の他	特;	記事	項		

該当する箇所に必要事項を記入する。該当の無い箇所には「該当なし」と明記する。

「注」 指定実験室にあっては安全関連設備について、指定微生物保管室にあっては、微生物保管庫の種類等について記入してください。

委員会決定事項		
本申請の実験室は、	として認定いたします。	
	平成 年 月 日	
	愛知学院大学歯学部・薬学部	
	微牛物安全管理委員長	E1.